

平成23年退職給付調査の母集団企業、調査対象企業について

- 「平成18年事業所・企業統計調査」（総務省）によると、全国の会社組織の企業は約147万社（〔注〕事業所数でみた場合には約229万事業所）



- この中から、調査対象外の産業に属する企業、常勤の従業員が50人未満の企業を除いたものが母集団企業（従業員ベースで6割をカバー）



- その際、人事院において新規設立企業の有無や従業員数の変更の有無について確認作業を実施



- 平成23年退職給付調査における母集団企業は、このような作業を通じて確認された常勤の従業員50人以上の企業35,723社



- この母集団企業を、企業規模別、産業別のグループに分け、各グループごとに、統計学上、結果の信頼性が確保できるよう抽出（層化無作為抽出法）した6,314社を調査対象企業として調査を実施



- こうして得られた調査対象企業の調査結果を、企業規模別、産業別の抽出率及び回収率の逆数を乗じて母集団企業である35,723社に復元して集計